

令和6年度 和賀東中学校教職員 働き方改革アクションプラン

～『自己研鑽力』『健康管理力』『意思疎通力』～

和賀東中学校では、「北上市教職員働き方改革プラン(R4~6年度版)」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

1 現状

【定量的現状】

- ◆ 「北上市教職員働き方改革プラン(R4~6年度版)」目標達成状況について
「時間外在校等時間が月80時間以上のものを前年度比3割減とする。」
・R4年度2人の3割減：目標3人、実績：R5年度1人
「時間外在校等時間が月100時間以上の者をゼロにする。」
・R4年度：0人、R5年度：0人

【定性的現状】

- 教職員の意識
・当校で推進する和賀東中学校安全衛生委員会の取組が全教職員に徹底されている。
- 管理職のマネジメント
・職場における安全と健康を確保すること
・快適な職場環境を形成促進すること



2 目標・目指す姿

＜R5年度目標＞

- 北上市教職員働き方改革プラン(R4~6年度版)」に掲げるR5年度の目標を達成します。
- 本校に勤務する先生方の資質能力を向上します。

＜目指す姿(教師像)＞

- ・ 研修と修養に励み、共に磨き高め合う教職員 【自己研鑽力】
- ・ 自己の健康管理に気を配り、明るく元気な教職員 【健康管理力】
- ・ 生徒、保護者、地域から熱く信頼される教職員 【意思疎通力】

3 (2を達成していくための) 具体的取組内容

○ 教職員の健康管理

- ・ 働き方改革アクションプランの取組を確実に実施し、教職員の健康を確保します。
- ・ 和賀東中学校安全衛生委員会の対応の在り方について検討し、改善します。
- ・ 管理職が、職場の労働災害の防止について積極的に声掛けをします。
- ・ 月の途中で月の時間外在校等時間が60時間超となった教職員に対して、当該時間を知らせるとともに、健康確保の観点から、職場環境の点検ならびに結果に基づく適切な処置をします。
- ・ 健康相談事業等、職員の状況に応じ、共済保健事業についての活用を促進します。

○ 学校における業務改善の推進

- ・ 学校行事や業務内容については、教育において真に必要な観点から業務の精選を意識することにより、業務の効率化を進めます。
- ・ 職員の意識改革を目的に、月に1度勤務時間の点検をします。
- ・ 軽微な連絡については、紙での配布を廃止し、ウェブページやメールでの周知を行います。
- ・ 会議については、ペーパーレス化により合理化を図ります。
- ・ 定期的に、学校における働き方の取組状況を振り返る場を設定しています。(安全衛生委員会等)

○ 学校及び教員が担う業務の明確化・適正化の推進

- ・ 業務の適正化を図るよう安全衛生委員会において協議を進めます。
- ・ 本校職員の業務内容については、保護者や地域の理解・協力を得て対応します。
- ・ 教職員参加の地域行事等について、学校の実情を踏まえて精選等を行います。
- ・ 働き方改革に向けた取組について、保護者や地域の方に理解いただけるよう広くお知らせをします。
- ・ 休日の部活動については、保護者会やスポ少等の協力をいただきながら、生徒の健全育成に努めます。

令和6年4月8日 北上市立和賀東中学校長 馬場美輝彦

(参考)「北上市教職員働き方改革プラン(R4~6年度版)」(抜粋)

【策定趣旨】

○ 働き方改革の実現により、未来を担う大切な子どもたちに、質の高い教育の持続的提供につなげる。

【プランの目標】市内小中学校の教員の時間外在校等時間の縮減

- (1) 時間外在校等時間が月100時間以上の者を**ゼロ**にする。
- | | | | |
|----------------|----|----|------|
| ・令和4年度実績(6月調査) | 7人 | 割合 | 1.2% |
| ・令和5年度実績(6月調査) | 9人 | 割合 | 1.6% |

- (2) 時間外在校等時間が月80時間以上の者を段階的に**縮減**し、令和6年度末までに**ゼロ**にする。
- | | | | |
|----------------|-----|----|------|
| ・令和4年度実績(6月調査) | 38人 | 割合 | 6.7% |
| ・令和5年度実績(6月調査) | 34人 | 割合 | 6.2% |